

「食品製造現場における異物混入防止対策研修会」  
(現場改善と再発防止のポイント編)のご案内

当協会の事業運営に関しましては、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、食品衛生研究所では、食品の検査や品質管理等の業務に携わる方々への知識、技術の向上を支援するため技術研修室を設置し、各種実習・研修会を開催しております。

このたび、当施設において、食品等の品質管理業務および異物対策等に携わる方を対象に、異物事故の削減に向けた基本的な考え方や初動に必要な簡易検査技術を体験する研修会を開催することとなりました。

本研修は、イカリ消毒株式会社にご協力をいただき、異物申し立て発生時の対応で必要となる情報として、異物検査の実際や初動で必要となる異物簡易鑑定技術研修、製造現場で必要となる再発防止プランの立て方とそのポイントを演習形式で学んでいただくカリキュラムとなっています。従来の顧客対応を中心とした異物対策に加え、事故削減のための基礎技術を習得していただく内容としており、当協会主催の「食品製造現場における異物混入防止対策研修会【実践的鑑定技術編】」(平成31年2月20日開催予定)とともにご検討頂けましたら幸いです。  
(食協会員は、割引価格で受講いただけます)

異物混入による食品事故防止の一助としてぜひお役立てください。

記

開催日時：平成30年6月28日(木)(研修カリキュラム参照)

開催場所：(公社)日本食品衛生協会 食品衛生研究所 技術研修室  
東京都町田市忠生2-5-47

小田急・JR町田駅よりバス20分(HP案内図参照)

定 員：36名(定員になり次第締め切らせていただきます。)

受講料：一般 32,400円(食協会員・特別会員 27,000円)  
(いずれも消費税および昼食代を含みます)

申込方法：別紙の「受講申込書」をご記入いただき、メールにて  
[kenshu@jfha.or.jp](mailto:kenshu@jfha.or.jp)へお申込みください。

「受講申込書」は、<http://www.n-shokuei.jp/houjin/laboratory/>  
からダウンロードもいただけます。

締 切 日：6月20日(水)

※受講申込書到着後、参加証と請求書をメールにて送付いたします。  
受講料は6月25日(月)までに請求書に記載の口座へご入金  
いただきますようお願いいたします。

協 力：イカリ消毒株式会社

お問い合わせ先：検査事業部事業推進課 布村

TEL 042-789-0211/FAX 042-789-0355

E-Mail [kenshu@jfha.or.jp](mailto:kenshu@jfha.or.jp)

## 食品製造現場における異物混入防止対策研修会 (現場改善と再発防止のポイント編)

テーマ	異物混入対策			
目的	異物混入等申し立ての初動は「異物を見極め、的確に判断」すること。そして「状況を見極め再発防止の取り組み」を行うこと。そのための考え方とテクニックを養います。			
概要	1. (講義)異物混入の実態と予防策の重要性 2. (実習)混入異物の簡易鑑定(顕微鏡を用いて) 3. (講義)異物混入対策の基本 4. (演習)現場点検のポイントの整理と改善プランの策定			
開催日時	平成30年 6月28日(木) 10:00~17:00			
開催場所	(公社)日本食品衛生協会 食品衛生研究所			
対象	食品製造者・流通等の食品取扱事業者の品質管理担当者並びに指導者			
定員	36名			
内容	項目	時間	所要時間	場所
	受付	9:15 ~		3F
	オリエンテーション	9:45 ~ 10:00	0:15	3F講義室
	<b>1 講義：異物混入の実態と予防策の重要性</b> 【講師】公益社団法人 日本食品衛生協会 技術参与 佐藤 邦裕 ・食品における異物対策の実態 異物対策としての商品回収の妥当性を考えてみる ・予防/再発防止の考え方 組織的な5Sの推進について考えてみる 5Sが掛け声だけになっていないか	10:00 ~ 11:00	1:00	3F 講義室
	休憩	11:00 ~ 11:15	0:15	
	<b>2 実習：混入異物の簡易鑑定 ①座学</b> 【講師】イカリ消毒株式会社 LC環境検査センター ・食品工場で多い異物の近年における状況 ・昆虫類、カビ類、一般異物などの知識 ・異物の簡易鑑定～知っておくべき知識～	11:15 ~ 11:45	0:30	3F 講義室
	<b>昼食</b> 昼食後、名刺交換の時間を設けます。終了後、研修室へ移動	11:45 ~ 12:30	0:45	3F講義室
	<b>混入異物の簡易鑑定 ②実習</b> 【講師】イカリ消毒株式会社 LC環境検査センター ・検査における異物の知識と見分け方 ・原因究明調査のための検査	12:30 ~ 14:00	1:30	6F 研修室
	休憩	14:00 ~ 14:15	0:15	
	<b>3 講義：異物混入対策の基本</b> 【講師】イカリ消毒株式会社 コンサルティング部 ・異物混入対策の全体像 ・予防対策の基本 ・回収リスクのある異物クレーム対応の考え方	14:15 ~ 15:00	0:45	
	<b>4 演習：現場点検ポイントの整理と改善プランの策定</b> 【講師】イカリ消毒株式会社 コンサルティング部 ・仮想工場における問題点の探索 ・現場点検による改善プラン作成 (優先順位を付ける) ・グループ内ディスカッション・発表及び意見交換 ※休憩15分含む	15:00 ~ 16:45	1:45	6F 研修室
	<b>5 質疑応答、クロージング</b> 【講師】公益社団法人 日本食品衛生協会 技術参与 佐藤 邦裕 ・質問受付と返答 ・クロージングコメント(演習を通して感じたこと)	16:45 ~ 17:00	0:15	

お問い合わせ先 検査事業部事業推進課  
 TEL 042-789-0211/FAX 042-789-0355/E-Mail kenshu@jfha.or.jp

申込書送付先 E-mail: kenshu@jfha.or.jp

公益社団法人日本食品衛生協会 食品衛生研究所 行

S

「食品製造現場における異物混入防止対策研修会

(現場改善と再発防止のポイント編)」 受講申込書

本研修をどのようにして知りましたか？ (✓印をお願いします)

- 日食協 HP  日食協からのメールマガジン (DM)・お知らせ  
 日食協の月刊誌「食と健康」  日食協の月刊誌「食品衛生研究」  上司の紹介  
 その他.....

平成 年 月 日

(フリガナ) 会社名			
所属・役職		異物検査の 経験	
(フリガナ) 氏名		有 ・ 無	
連絡先	E-mail		
	TEL		
	FAX		
	住所	〒	
ご所属の食協名	例) ○○食品衛生協会		
請求書の宛名	※申込者と異なる場合にご記入ください。		

- ① 参加証と請求書をメールにて送信いたしますので、E-mailアドレスは必ず記入下さい。
- ② 受講料は請求書受領後、6月25日(月)までに指定口座にお振り込み下さい。  
振込先口座につきましては、請求書に記載いたします。  
また、振込手数料はご負担下さい。
- ③ 一旦納入いただきました受講料につきましては理由の如何を問わずお返しいたしません。